



盛りだくさんの企画でにぎわいました

2016 本の森フェスティバル

7月23日と24日の2日間、『本の森フェスティバル』が情報館で開催され、親子連れなどでにぎわいました。

今年のテーマ『大人になったらなんになる?』にちなみ、子どもたちに将来就きたい仕事をアンケート。ケーキ屋さんや野球選手、お医者さんなどさまざまな回答がありました。

23日には絵本作家の鈴木のりたけさんによる講演会や絵本の読み聞かせ、24日には名刺を作るコーナーや毎年恒例の古本市など、盛りだくさんの企画で多くの人がにぎわいました。

素 厚岸観光スポット巡り 晴らしさを再認識

7月31日、厚岸の素晴らしさを再認識してもらうため、厚岸観光協会主催の『厚岸観光スポット巡り』が行われました。

4月に厚岸に転入してきた人や、長く町内に住んでいる人など、子どもから大人まで町民20人が参加。カキ養殖の話やイワシのさばき方を習ったり、漁船に乗って厚岸湖内を遊覧したりなど、厚岸の素晴らしさを再認識していました。

カキ養殖の話の後には、当初予定していないカキ剥き体験も行われ、参加者は四苦八苦しながらも楽しんでいました。



料 親と子の食育教室 理を作る楽しさを実感

親と子の食育教室

8月1日に社会福祉センター、2日に保健福祉総合センターで『親と子の食育教室』が行われました。

食育教室は、子どもの頃から食事を作る楽しさや食べることの喜び、大切さを感じてもらうため、毎年実施しています。

今回の献立は、ポテサラ春巻き、キャベツとコーンのスープ、サンドイッチプレート of 3品。サポートの食生活改善推進員からアドバイスを受け、ゆっくりと丁寧に食材を切り、みんなで協力しながら楽しく料理を作りました。



短 盆踊り大会 い夏の一夜を楽しむ

盆踊り大会

8月16日、松葉憩いの広場で厚岸町商店会主催の『盆踊り大会』が開催されました。15日は雨のため中止となりましたが、16日はたくさんの町民が集まり、にぎわいをみせました。

子ども盆踊りでは、色とりどりの浴衣をまとった子どもたちが元気に踊り、15日に予定していた子ども餅まき大会とミニ花火大会も行われ、子どもたちは楽しんでいました。

続いて行われた大人盆踊りの途中で雨が降り、早めの切り上げとなりましたが、厚岸の短い夏の夜を楽しんでいました。



イベントや活動など、まちのニュースをお届けします



楽 友好都市子ども交流事業 しく交流を深めました

友好都市子ども交流事業

友好都市山形県村山市の小学生11人が7月26日から3泊4日の日程で訪れ、厚岸町の小学生12人と交流を深めました。

友好都市子ども交流事業はお互いの地域を訪問し、風土や文化に触れ合いながら交流を深めるもので、去年は村山市へ15人の小学生が訪問しています。

27日には、浜での地引き網や別寒辺牛川でカヌーを体験。地引き網体験では膝まで浸かって網を引っ張る子も。カヌー体験では、はじめは思いどおりに進めませんでしたでしたが、声を掛け合いながらパドルを漕ぐことで徐々に慣れ、楽しみながら交流を深めました。

種 オオハンゴンソウ防除作業 子などによる繁殖を防ぐために

オオハンゴンソウ防除作業

7月23日、特定外来生物に指定されている『オオハンゴンソウ』の防除作業が子野日公園で行われました。

オオハンゴンソウは種子と地下茎により繁殖し、在来植物の生育域を狭めてしまうなどの影響を及ぼしてしまうため、花が咲く前のこの時期に、ボランティアを募って毎年防除作業を行っています。

参加者らは茎部を1本ずつ手作業で抜き取り、生態系を守るために根気よく作業を行いました。



練 町民パークゴルフ大会 習の成果を発揮

町民パークゴルフ大会

7月24日、宮園公園パークゴルフ場で第18回町民パークゴルフ大会が開催され、42人が熱戦を繰り広げました。

若狭町長と厚岸パークゴルフ協会の米内山副会長の始球式のあと、参加者は各コースから競技を開始しました。

【試合結果】※()内の数字はスコア。36ホール、パー132
▼男子の部、優勝＝佐田義夫(93)、準優勝＝大崎孝(94)、第3位＝高島一彰(94)、▼女子の部、優勝＝村上美代子(94)、準優勝＝岩谷博子(98)、第3位＝藤田秀子(100)